

都市環境問題を探る

横浜市

公明市の科学研究所を視察

公明党横浜市議団（高橋

正治団長）は8日、神奈川

区にある市の環境科学研究

所（環科研、百瀬英雄所長）

を訪れ、同研究所の業務を

視察するとともに、百瀬所

長ら関係者と意見交換し

た。

環科研は1976年に設

置された市公害対策局の公

害研究所に淵源

を持つ。大気汚

染や水質汚濁、

ダイオキシン

類、地下水環境

など法令や条例

に基づく環境測

定のほか、アス

ベストや化学物

生をに受議
少生態を
希生の水
やの生態
種などの
外来生物
の調査
について
説明を
受け
る党
横
浜
市
議
団
の
メ
ン
バ
ー

質、放射能、酸性雨、水陸の生物相（特定の環境に生息する生物の全種類）、ヒアリなど危険な外来種の調査を実施。

また、生物多様性確保のための施策を講じるとともに、都市で顕著なヒートアイランドの調査と対策、マイクロプラスチックなどあらゆる環境問題に取り組んでいる。

国の機関などから環境に関する調査や鑑定などを依頼されることも多い。一方で環境に関する情報発信も積極的に行っている。

視察を終えて高橋団長は「一般的な対策だけでなく、横浜という大都市特有の問題にも取り組んでいることをあらためて確認できた。しっかりと支援していきたい」と述べた。